	生月日	_						100万	-						_		0.55山腹工 1式									
初	数者		<b>戦種</b>	土工			験年	1	月	f属	5	元請	直営	1次	会社)	人親方	請負外契約	4			初期の	の対策状況	2含む事項(写真含	<b>含</b> )		
· · ·	被災程度 左足首ねんざ 被災者は法面で重機用通路となる部分の草刈りを行っていたところ、草に隠れていた倒木と倒木の隙間に左足を																									
																	次 回 1 ~ 在 人	とを浴として、	た 日でがり	<i>-</i>						
	/ <del>T</del>		<u>~ Н</u>	o																						
災																$\lambda \cdot \lambda$									\	
災害発生状況(	ŧ ├───────────────────────────────── <u>被災箇所</u>								- t		F. (4)			3.017								左足				
	戊																			草	12	3				
												V												- Chr	<b>S</b>	
写真																										
															Ka.											
																	下草	下草に隠れていた倒木								
														<b>经</b>	2											
:	災害発生要因					人要	的更因	物的 要因	管理的 因	要	同種工事の再発防止対策						コメ:	ン ト(追言	己・確認すべき	き事項)						
佰	 倒木があると思わなかったこと。							(	0		0	KY	KY活動時に倒木があるとことを関係者に周知させた。						治山等の法面作業(荒伐開や測量等)では岩塊							
																							や倒木などに	草が覆いた	かぶさって視認	恩出来ない
直	草に隠れていたため倒木に気づかなかったこと。								0				草	草刈りは手前から順番に行い、足元を充分確認しながら作業するように		510	場合が多くあります。 よって作業に際しては									
												指	算した。						まず、安全など	足場を確認	しながら慎重	に行う				
																							ことが大切で	す。		
															ļ											
															ļ											
															<u> </u>											
															-											